

日光市と東日本電信電話株式会社栃木支店が連携協定を締結

～ 「強く・優しく・人が輝く日光」の環境づくりをサポート ～

日光市(市長:大嶋 一生)と東日本電信電話株式会社栃木支店(支店長:長谷部 周彦 以下、NTT東日本)は、2019年8月26日、市民生活向上と地域経済活性化の推進をサポートするため連携協定を締結しました。

1. 背景と目的

日光市は世界遺産を含む日本有数の観光都市であり、2018年には日光を訪れる観光客が1,230万人を超え2年連続過去最高を更新しました。今後も魅力ある街づくりを進め、更なる観光客の誘引により地域経済の活性化を目指しております。

また、「強く・優しい・人が輝く日光」を目指し高齢者や障がいのある方などに優しい地域社会の確立や市民サービスの向上に向けた行財政改革の推進、防災・防犯等を通じた安心・安全な地域づくりに取り組んでいるところです。

これらの実現に向け、日光市では令和元年度から、諸課題を民間企業と協働する事で解決を目指す「日光市と民間企業等との協働に関する提案募集制度」の運用を開始しています。

一方で、NTT東日本は「地域とともに歩むICTソリューション企業」として各自治体と連携し、ICT(AI、ロボティクス、IoT等)やネットワークなどを活用することで、地域社会の抱える課題の解決に取り組んでいるところです。

日光市とNTT東日本は連携協定を締結することで、行財政改革の推進や「強く・優しい・人が輝く日光」の実現に向け、日光市における地域活性化に貢献する様々な取り組みにチャレンジしてまいります。

2. 連携事項

- (1) 行財政改革の推進に関する事
- (2) 人口減少・少子高齢化対策としての地域活性化支援に関する事
- (3) 安心・安全な地域づくりに関する事
- (4) 観光振興及び誘客に関する事

3. 当面の取り組み

◎行財政改革の推進にむけた基盤造り

- ・AI-OCR、RPAによる業務の効率化を実現し、行財政改革、住民サービス向上を推進する基盤を構築します。

◎地域経済の活性化

- ・キャンピングカー等を活用した宿泊の形を観光客に提供し、日光市各エリアの特徴を活かした新たな宿泊ニーズを誘引し、観光による経済の活性化を図ります。

・「日光ブランド」の更なる質の向上に向け、各種イベントでの連携や外来植物除去や足尾銅山の植樹活動等、地域環境の美化・保全に努めます。

4. 契約期間

令和元年 8 月 26 日～令和 3 年 3 月 31 日

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

【別紙】

「ICT・IoT等の活用による地域経済活性化事業における連携に関する協定書」締結模様

